

安心安全な暮らしのために ～サイバーセキュリティの現場から～

2024年12月7日
株式会社NTT Risk Manager
一ノ瀬 勝美

情報処理 安全確保支援士（第023002号）

k.ichinose@east.ntt.co.jp

自己紹介

○略歴

1989年：**諏訪清陵高等学校卒業（92回生、上伊那学生団、サッカー部）**

1996年：名古屋大学大学院 理学研究科修士課程 修了

1996年：NTT入社

2013年：NTT東日本 ビジネス開発本部 第一部門 ネットワークサービス担当部長
NTTテレコン 社外取締役

2019年：NTT東日本 ビジネス開発本部 第一部門長
一般財団法人日本気象協会 評議員

2021年：**NTT東日本 ネットワーク事業推進本部 ネットワークセキュリティ推進室長（現職）**

2022年：**NTT Risk Manager 代表取締役社長（現職）**

○趣味

資格取得、登山、ランニング、観る将

会社紹介

会社名	株式会社NTT Risk Manager
設立年月日	2022年7月1日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメント分野に関するコンサルティング事業 ・損害保険代理業 ・リスク対策サービス開発事業
資本金	2.5億円（資本準備金2.5億円）
株主	NTT東日本 東京海上日動火災保険 トレンドマイクロ
本社所在地	東京都新宿区西新宿3-19-2



ISMS認証

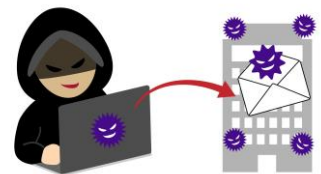


情報セキュリティサービス
審査登録制度

地域社会の自助・公助の支援と共助の仕組構築を行い
安心・安全の実現及び地域活性化に貢献する

私たちの生活シーンとリスク

職場



サイバー攻撃



うっかりミス
内部不正



損害賠償

家



子供のネット犯罪

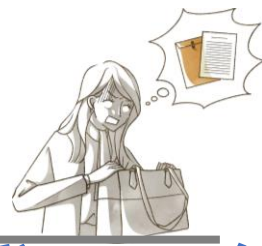


特殊詐欺

外出先



Wi-Fiの盗聴



書類やPCの紛失

学校



生徒の
ネットいじめ



オンライン授業の
スキル不足

本日お伝えしたいこと

- **家庭におけるリスク**

 - 家庭・学校におけるリスク

- … **特殊詐欺**

 - … 子供・生徒のネット利用（加害者側）

- **職場におけるリスク**

- … **社員の内部不正**

特殊詐欺の実態と対策例

- 特殊詐欺の実態
- 特殊詐欺対策例

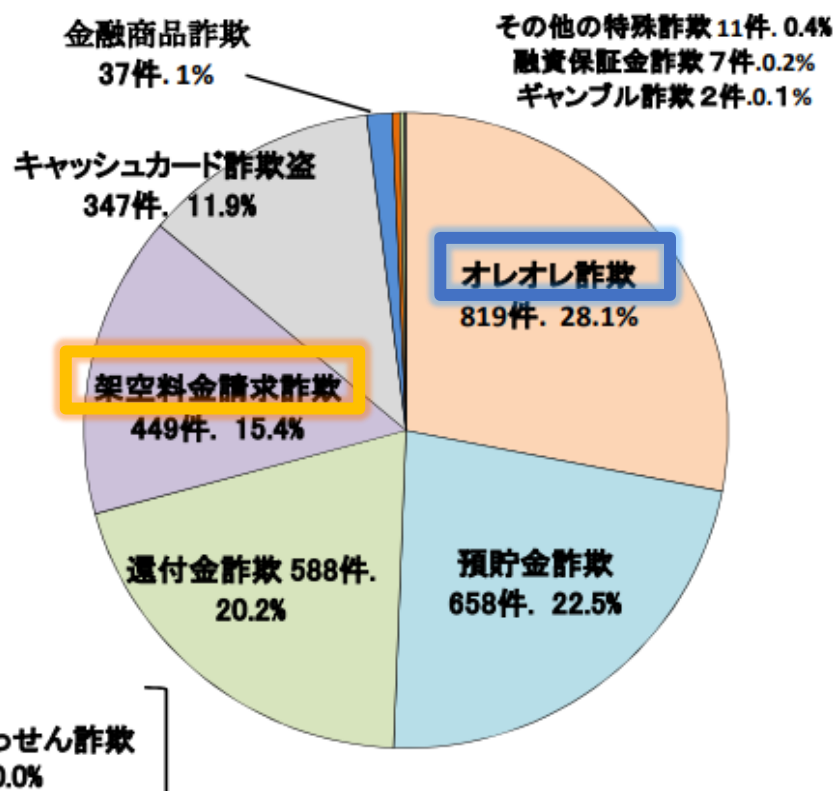
特殊詐欺の実態と対策例

- 特殊詐欺の実態
- 特殊詐欺対策例

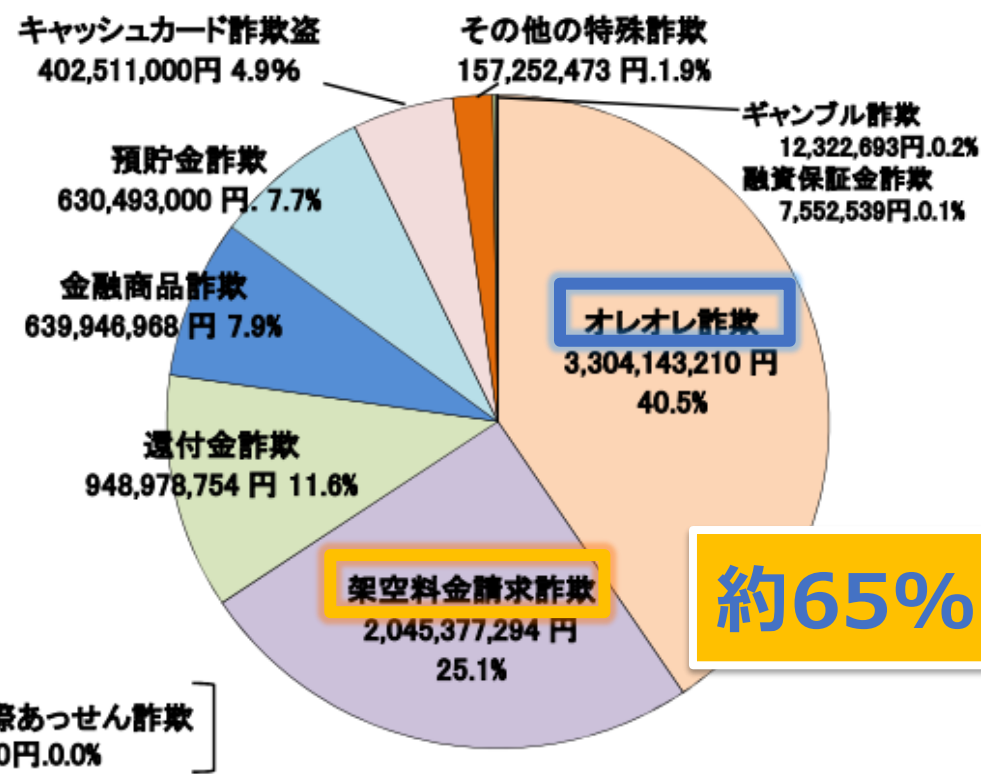
実態① ～全体像～

手口別では、**オレオレ詐欺**、**架空料金請求詐欺**で被害額の**65%**を占める

【認知件数 2,918件】 2023年



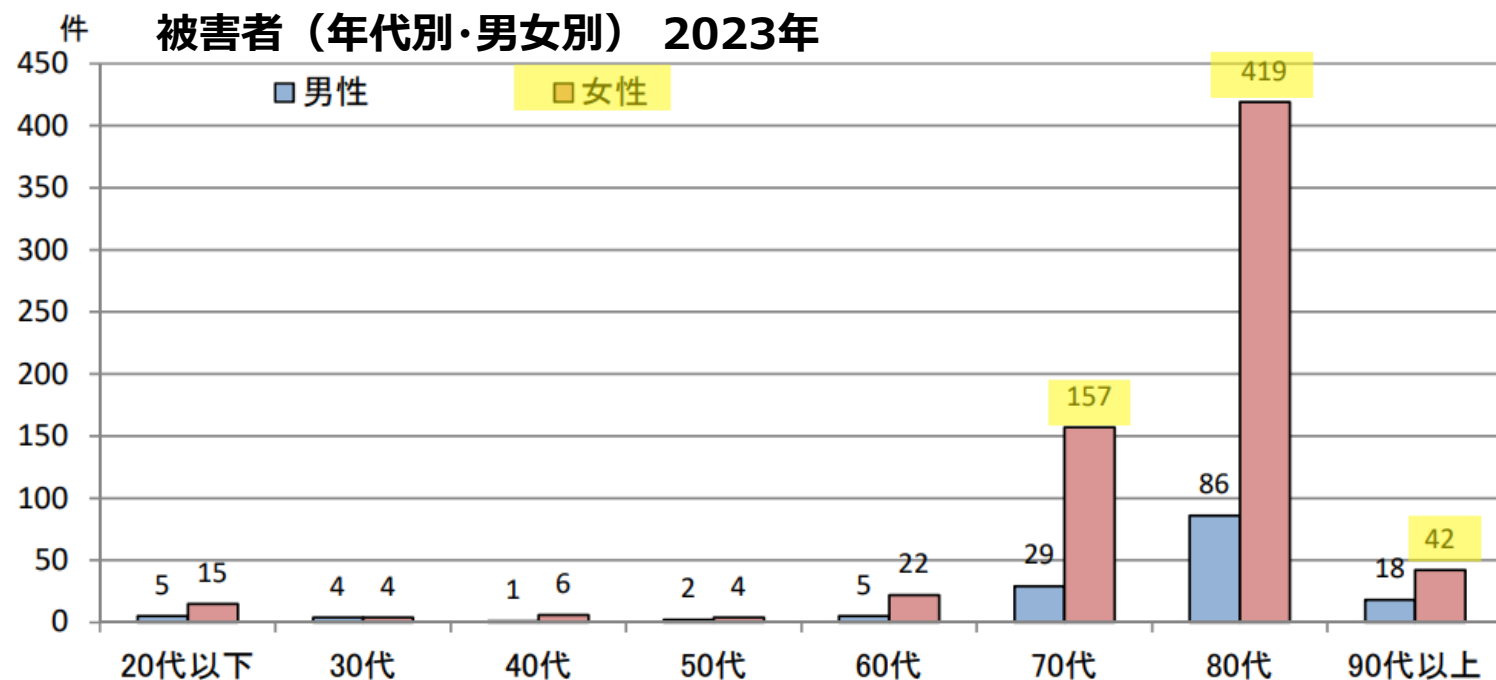
【被害金額 81億4,857万7,931円】 2023年



(出典) 警視庁犯罪抑止対策本部「令和5年における特殊詐欺の状況について」2024.2.13

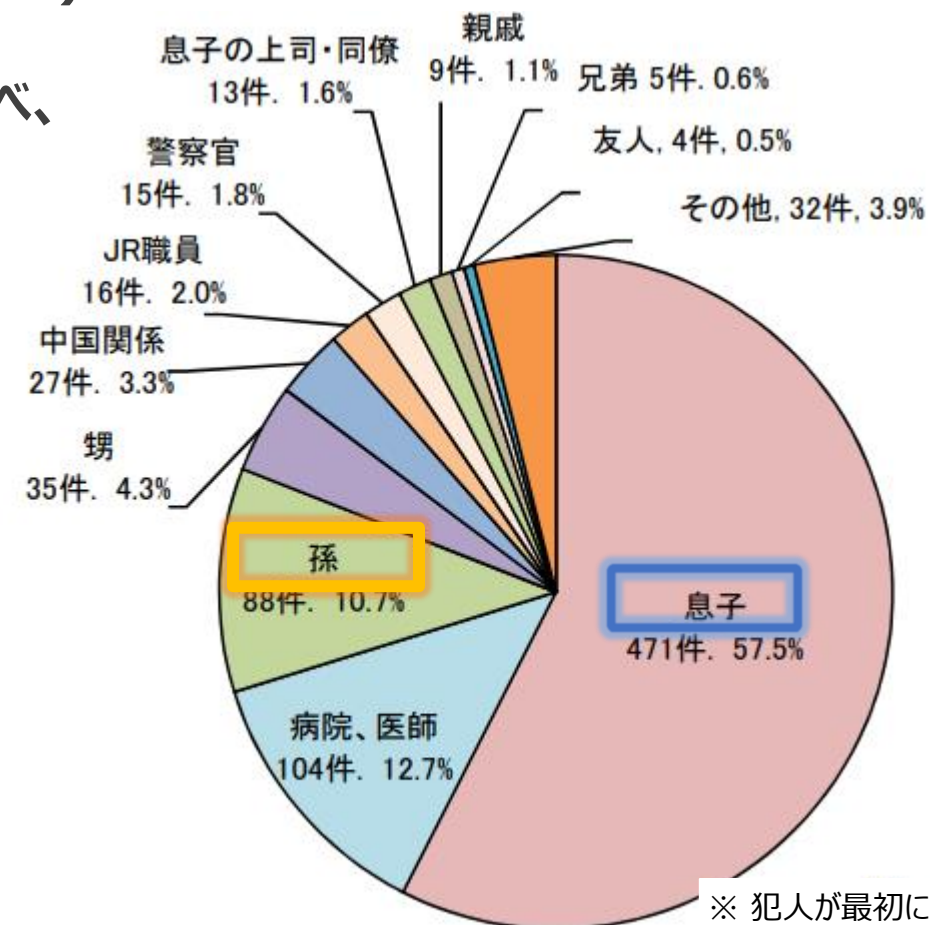
実態②～オレオレ詐欺～

- 被害者の割合は、年代別では、**70代以上が全体の91.7%(751人)**を占めており、男女別では、**女性が81.7%(669人)**を占めている
- いずれも、特殊詐欺全体(70代以上81.7%、女性73.2%)と比べ、高い割合になっている



(出典) 警視庁犯罪抑止対策本部「令和5年における特殊詐欺の状況について」2024.2.13

登場人物別 2023年

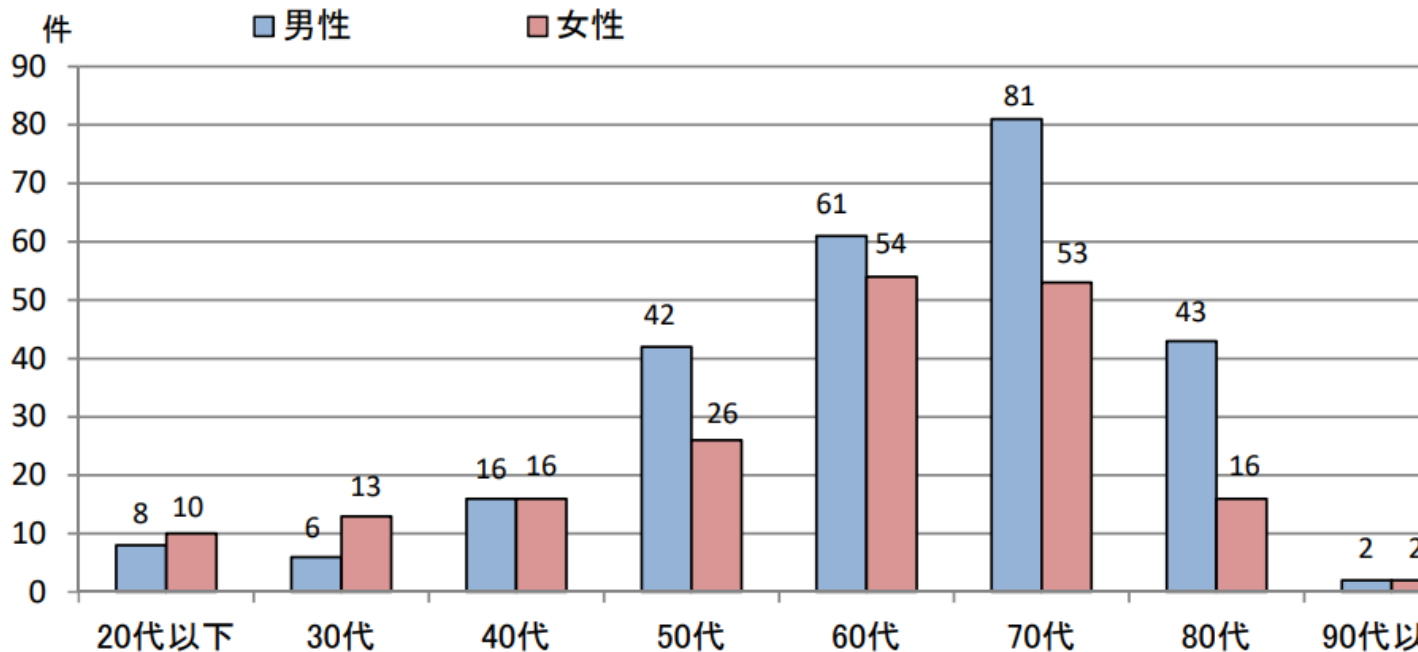


※ 犯人が最初に騙った人物を計上

実態③～架空料金請求詐欺～

- 各年代で男女を問わず発生している
- サポート詐欺、有料サイト利用料金等名目、「NTTファイナンス」騙りのような主なケースでは、PCやスマホなどのWEBサイト、SMSなどによる**特定電話番号への誘因のケースが多い**

被害者（年代別・男女別） 2023年



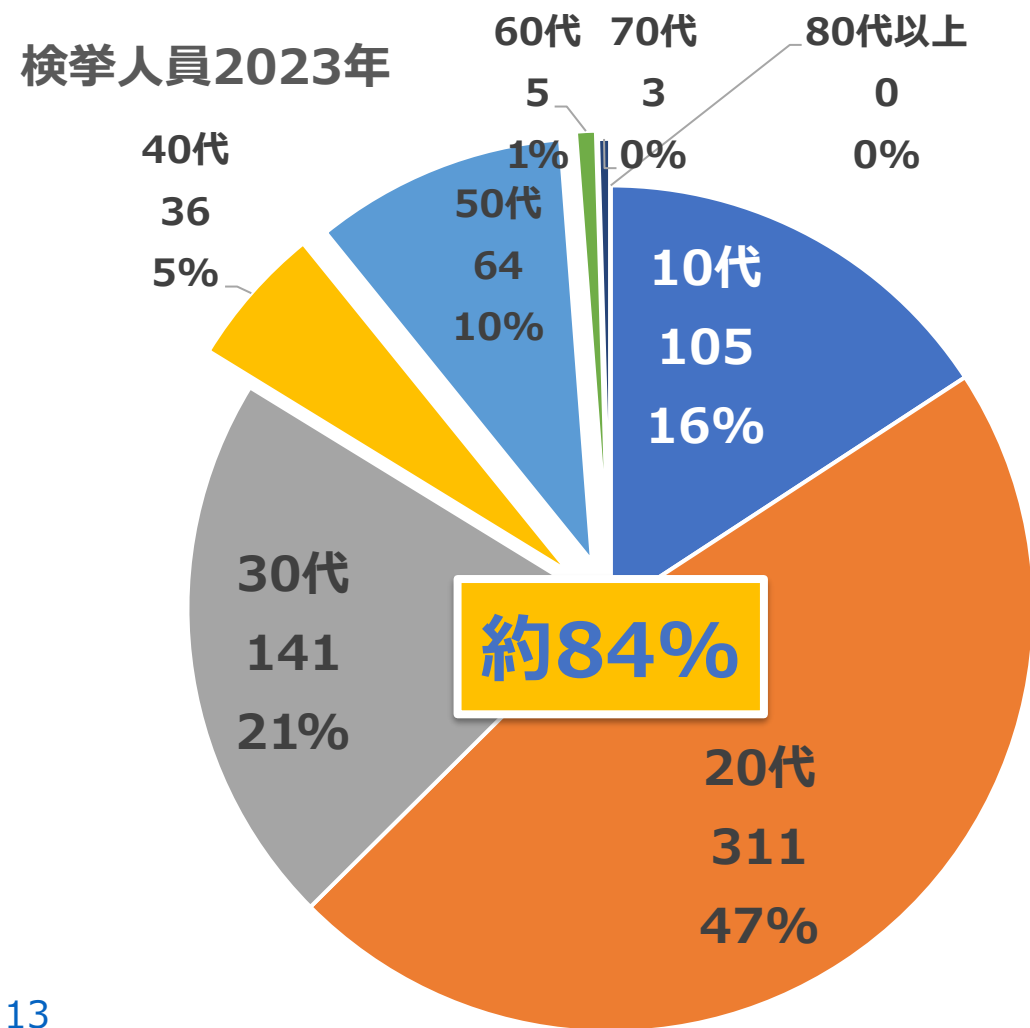
(出典) [警視庁犯罪抑止対策本部「令和5年における特殊詐欺の状況について」2024.2.13](#)

騙しの名目別2023年

	認知件数	R5年		被害金額
		既遂	未遂	
有料サイト利用料金等	135	135	0	959,206,857
名義貸しトラブル等	7	5	2	135,100,000
情報買取抹消料金等	0	0	0	0
訴訟関係費用等	2	2	0	20,066,903
その他	305	305	0	931,003,534
(サポート詐欺)	(233)	(233)	(0)	(165,562,270)
合計	449	447	2	2,045,377,294
前年比	+323	+322	+1	+1,021,980,932

実態④～検挙人員～

- 10代から30代までで、全体の83.8%(557人)を占めており、20代が46.8%(311人)と最も多い
- 10代は全体の15.8%で男が90%(94人)を占める



(出典) [警視庁犯罪抑止対策本部「令和5年における特殊詐欺の状況について」2024.2.13](#)

特殊詐欺の実態～まとめ～

- 2023年の特殊詐欺の認知件数は**19,038件 (+1,468件)**、被害額は**452.6億円 (+81.8億円)**と、前年に比べて総認知件数及び被害額は共に増加

ポイント1 被害者への最初の接触手段の**約85%が電話**で、その電話の**約97%が「固定電話」**

ポイント2 被害額で約41%を占める**オレオレ詐欺**は、電話がかかってくるケースが多い

ポイント3 被害額で約25%を占める**架空料金請求詐欺**は、電話をかけるケースが多い

ポイント4 犯罪者の年齢構成は、**10代から30代まで**で、全体の**83.8%**を占めており、**10代は全体の15.8%で男が90%**を占める

(出典1) [お知らせ | 警察庁Webサイト \(npa.go.jp\)](https://npa.go.jp)

(出典2) [警視庁犯罪抑止対策本部「令和5年における特殊詐欺の状況について」2024.2.13](#)

(出典3) [警察庁「令和5年における特殊詐欺の認知・検挙状況等について」](#)

特殊詐欺の実態と対策

- 特殊詐欺の実態
- 特殊詐欺対策例

特殊詐欺対策例～固定電話～

- 非通知の電話は受け付けないためのナンバーリクエスト
- 知らない電話番号にはでないためのナンバーディスプレイ※

ナンバー・ディスプレイ、ナンバー・リクエストの高齢者無償化

区分	内容
無償化内容	下記適用条件・対象回線に合致するナンバー・ディスプレイおよびナンバー・リクエストの月額利用料および工事費を無償化
適用条件	<u>70歳以上の契約者</u> 、または <u>70歳以上の方と同居している契約者の回線</u> （お申し出があった場合）

※電話機がナンバーディスプレイに対応している必要があります。

特殊詐欺対策例～固定電話～

日本経済新聞

刊 LIVE Myニュース 日経会社情報 人事ウオッチ NIKKEI Prime

トップ 速報 ビジネス マーケット 経済 国際 オピニオン もっと見る #衆議院

AIが「詐欺電話」判断 警視庁、容疑の中3逮捕

事件・司法 +フォローする

2022年1月18日 22:16

保存

📄 📧 📱 🗑️ 🌐 📌

おいを装って東京都品川区の80代女性に電話し、現金をだまし取ろうとしたとして、警視庁原宿署は18日までに、中学3年の少年（14）=埼玉県草加市=を詐欺未遂の疑いで現行犯逮捕した。

女性宅の電話に取り付けられた特殊詐欺対策装置の人工知能（AI）が通話内容を解析し、詐欺の可能性があると判断。区役所に連絡が行き、逮捕につながった。

署によると、少年は特殊詐欺グループで被害者から現金などを受け取る「受け子」とみられ、「インスタグラムで知り合った人に、捕まるリスクが低く、お金がもらえると誘われた」と供述している。

装置から通知が来た区役所の職員が女性に電話すると「おいからお金を用意してくれと言われた」と話したため、不審に思い、署に通報した。

区は詐欺に遭う可能性が高いと警察署が判断した65歳以上の人に装置の試験導入を進めている。女性は以前も詐欺未遂の被害に遭っており、署が装置を持ち掛けた。

逮捕容疑は何者かと共謀して6日、女性の家に電話を複数回かけ、品川区内の公園で現金を受け取ろうとした疑い。【共同】

保存

📄 📧 📱 🗑️ 🌐 📌

特殊詐欺対策サービスの利用



(出典) [AIが「詐欺電話」判断 警視庁、容疑の中3逮捕 - 日本経済新聞 \(nikkei.com\)](#)

犯罪に加担しないために～ネット安全教室～

- 子供・生徒向け「ネットを安全に利用するため」の安全教室

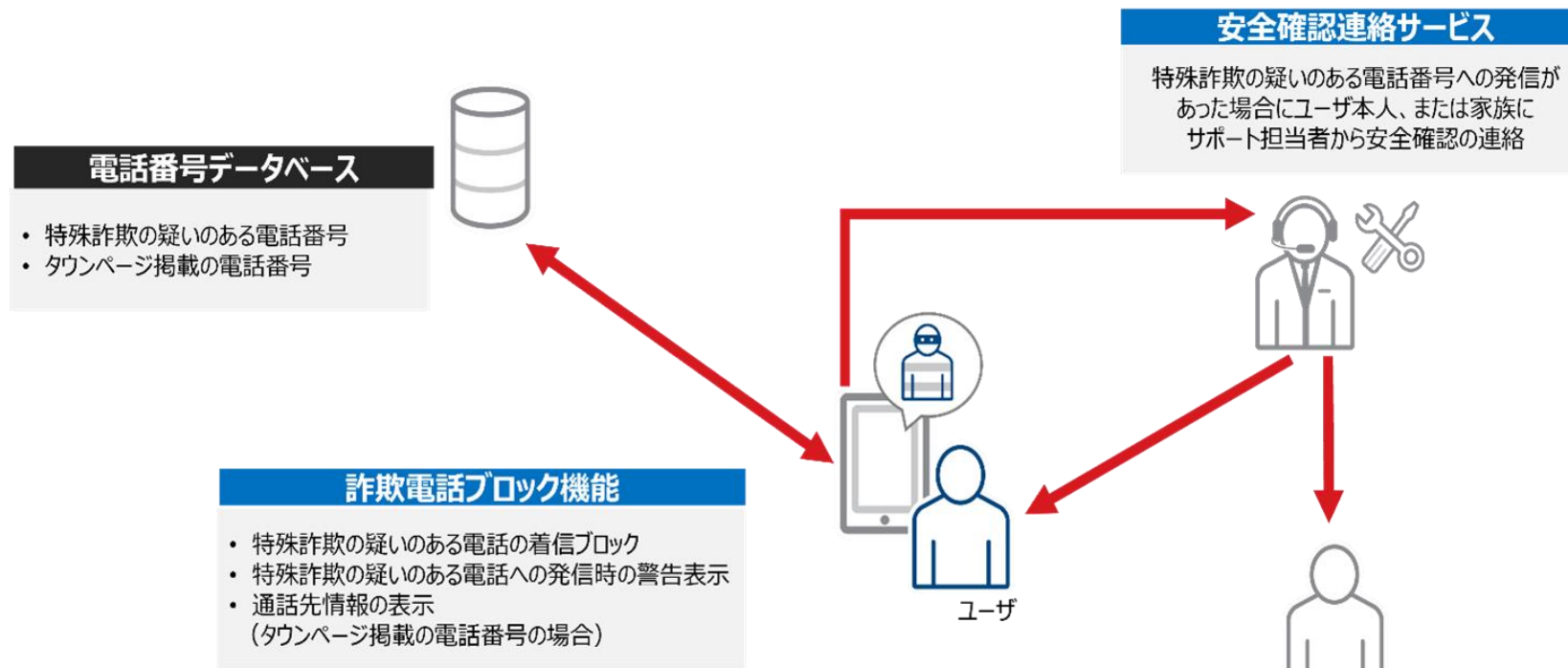
授業のコンセプト	パソコンやタブレット、スマートフォンや携帯電話の利用を禁止する「べからず教育」ではなく、お子様自身がトラブルを未然に防ぐ判断力を養えるよう教えます。
対象	小学校3年生～中学生
料金	無料
時間	45分（授業1コマ）～
カリキュラム概要	<ul style="list-style-type: none"> インターネットでできること・してはいけないこと インターネットを使う上でのトラブルと対策 インターネットでのコミュニケーションマナー SNSの注意点 ネット依存について



(出典) [ネット安全教室 カリキュラム概要](#) | [子どもたちに向けた取り組み](#) | [企業情報](#) | [NTT東日本 \(ntt-east.co.jp\)](#)

特殊詐欺対策例～スマホ～

- スマホ向け詐欺対策専用アプリの利用（トレンドマイクロ社）



※Webサイト、SMSやSNSなどのメッセージ、オンライン広告、ビデオ通話やライブ配信のリスク判定機能も実装

(出典1) [スマホ向け詐欺対策専用アプリ「Trend Micro Check™」を販売開始 | トrendマイクロ \(JP\)](#)

(出典2) [ウイルスバスターシリーズに特殊詐欺対策機能を搭載 | トrendマイクロ \(JP\) \(trendmicro.com\)](#)

2023年度 内部不正事案の振り返り

- 内部不正事案の動向
- NTTグループの内部不正事案
- NTT東日本グループの取り組み

2023年度 内部不正事案の振り返り

- 内部不正事案の動向
- NTTグループの内部不正事案
- NTT東日本グループの取り組み

情報セキュリティ10大脅威 2024

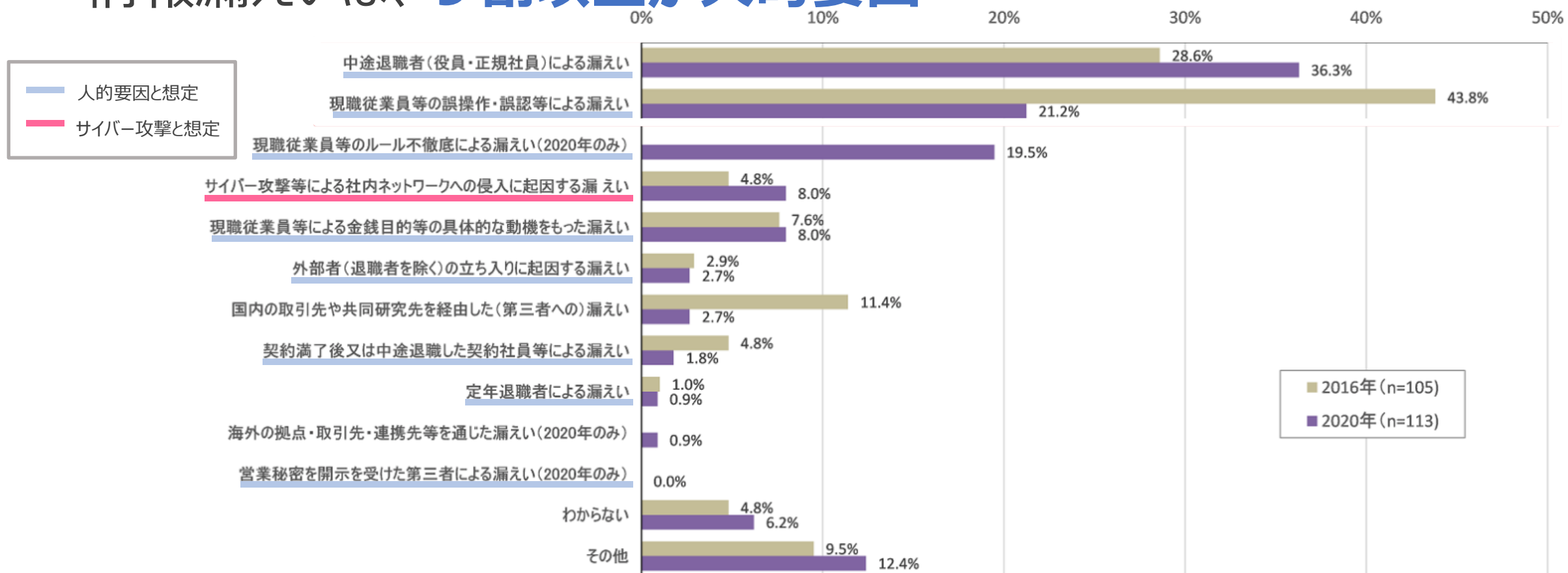
・内部不正による情報漏えいの脅威は**今年も上位**

順位	「組織」向け脅威	初選出年	10大脅威での取り扱い (2016年以降)
1	ランサムウェアによる被害	2016年	9年連続9回目
2	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	2019年	6年連続6回目
3	内部不正による情報漏えい等の被害	2016年	9年連続9回目
4	標的型攻撃による機密情報の窃取	2016年	9年連続9回目
5	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	2022年	3年連続3回目
6	不注意による情報漏えい等の被害	2016年	6年連続7回目
7	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	2016年	4年連続7回目
8	ビジネスメール詐欺による金銭被害	2018年	7年連続7回目
9	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	2021年	4年連続4回目
10	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）	2017年	2年連続4回目

(出典) [IPA「情報セキュリティ10大脅威 2024」2024.1](#)

情報漏えいルート

・情報漏えいは、**9割以上が人的要因**



(出典) IPA「企業における営業秘密管理に関する実態調査2020報告書について」

2023年度 内部不正事案の振り返り

- 内部不正事案の動向
- **NTTグループの内部不正事案**
- NTT東日本グループの取り組み

NTT西日本の内部不正事案

NTTビジネスソリューションズ（以降、「BS」と記載）に派遣されていた運用保守業務従事者（元派遣社員）がシステム管理者アカウントを悪用し、業務端末等からサーバにアクセスし、NTTマーケティングアクトProCX（以降、「ProCX」と記載）の複数のクライアントさまの**お客さま情報（お客さま数：928万件、クライアント数：69）**を約10年にわたり、不正に持ち出し、第三者に流出させていた



(出典) 【NTT西日本】お客さま情報の不正持ち出しを踏まえたNTT西日本グループの情報セキュリティ強化に向けた取組みについて (ntt-west.co.jp)

実は、NTT東日本グループでも、、、

(事案 1)

- NTTドコモからの受託業務において、元派遣社員が業務に使用していたパソコンから外部ストレージへアクセスし、NTTドコモの**お客さま情報（約596万件）を不正に持ち出した**（2023年3月）

(事案 2)

- 「nanacoカード」問い合わせ等の受託業務において、社員がお客さま情報を不正に利用し、お客さまの残高を私的に詐取しており、元社員から不正行為を行ったとの供述とともに**カード約400枚の提出があり発覚した**（2023年11月）

(出典1) [NTTネクシア「弊社元派遣社員による委託元お客さま情報の不正流出について（お詫び）」2023.7](#)

(出典2) [NTTネクシア「弊社元社員による不正行為の発生について」2023.11](#)

内部不正事案のインパクト

- BS社、ProCX社（ともにNTT西日本の子会社）が、**個人情報保護委員会より行政指導を受ける**（2024年1月）
- NTT西日本が、**総務省より行政指導を受ける**（2024年2月）
- NTT西日本社長（当時）は、個人情報を不正に流出させた問題の**責任をとって退任**（2024年3月）
- NTTグループでは、従来の「性善説」ではなく「性悪説」に立った情報漏えい対策に**今後3～4年間で300億円を投じる**ことを発表（2024年3月）
- 内部不正をはたらいた元派遣社員は、**懲役3年（執行猶予4年）、罰金100万円の有罪判決**（2024年7月）

（出典）[NTT、内部不正などによる情報漏えいの対策を発表--総費用は約300億円 - ZDNET Japan](#)

2023年度 内部不正事案の振り返り

- 内部不正事案の動向
- NTTグループの内部不正事案
- NTT東日本グループの取り組み

全体スケジュール

	FY23 3Q	4Q	FY24 1Q	2Q	3Q	4Q
緊急対策	<p>▲ グループ 説明会 (3回)</p> <p>グループ会社による チェックと対処</p> <p>持株による 緊急往査</p>	<p>一部事業会社 3月まで継続</p>	<p>国内グループ会社向け説明会 (2023年10月に3回)</p> <ul style="list-style-type: none"> グループCIO、CISOからのメッセージ 事象の解説 (西日本会社) 対策指示 (25項目について不備の有無をチェック) <p>国内全グループ会社によるチェックと対処 (2023年11-12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各会社による確認・検査、結果を社長名で報告 不備部分への対処 (暫定含む) は、12月末までにほぼ完了 (一部 3月まで) <p>持株会社による緊急往査 (2023年11-12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> 持株会社の内部監査部門が、いくつかの事業会社・子会社に対して直接往査 			
本格対策	<p>▲ グループ社長会 本格対策検討・議論</p>	<p>▲ 本格対策 検討指示</p> <p>各事業会社社長による 本格対策検討・策定</p>	<p>本格対策の検討指示 (2024年1月)</p> <ul style="list-style-type: none"> 策定に当たって考慮すべき事項 (全15項目) を持株会社から提示 一律指示ではなく、事業特性を踏まえて各社社長のリーダーシップのもと重要情報漏えい対策を作り、やり切る IT/セキュリティ、総務/人事、内部監査等の複合・総合対応策とする <p>本格対策計画の報告 (2024年2月末) 国内の直接帰属24社から受領</p> <ul style="list-style-type: none"> 子会社も含めた計画を策定 各社の2024年度事業計画にも織り込みリソースを確保 <p>対策の遂行 (2024年度。IT刷新・風土改革等は25年度以降も継続)</p>			
			<p>24年度の事業計画に盛り込んだ上で本格対策の遂行 IT刷新・人材育成・企業風土改革等については、25年度以降も継続</p>			

取り組み①

システム利用権限管理（異動・退職者のID・パス使い回し対策）

- ・社員利用パソコンにポップアップメッセージを表示させ**注意喚起**
- ・人事システムと権限管理システムとの連携により**異動・退職者のアカウントを自動削除**
(一部業務システムで実現)

システム間連携による
異動・退職者の
削除漏れ減少を実現

課題：システム間の自動連携にあたって時間とコストがかかる

ポップアップメッセージ例

ログインID・パスワードの 共用・貸し借りは厳禁です

IDの共用・貸し借りを行っていると、情報流出等が発生した場合に、**自身に疑いを向けられる**可能性があります。



システム等の利用者を明確にするため、**1人1IDの運用を守りましょう。**

長期休暇明けの メール対応は慎重に

休暇明けは、普段より多くのメールの送受信が想定されます。下記ポイントに注意し対応しましょう。

- ✓ 不審メール受信時、誤って添付ファイルを開封・本文中のURLリンクをクリックしないよう、いつも以上に注意！
- ✓ 「標的型攻撃メールかな」と思ったら、速やかにエスカレーション！
- ✓ メール送信時は、宛先・添付ファイル・メール内容が正しいかチェック！

事故を防ぐため、「[メール送信時の基本動作徹底ガイド](#)」もご参照ください ※クリックすると情セキHP内 教育・啓発ページに遷移します

メール等の通信ログは 記録されています

⚠ 情報の目的外利用は、厳禁です。

添付ファイル付き
メールの送信時には
上長の承認が必要
です。

不適切な情報の取
扱いは、懲戒処分
の対象となります。



取り組み②

特権アカウント保有者の内部不正対策

- ・グループ会社も含めた「**情報セキュリティ現場調査**」
の実施(本社情報セキュリティ担当が現地拠点を訪問し一緒にリスクを洗い出し対策を検討)
- ・**長期配置リスクへの対処策を今後実施**
 - 担当従業員の長期配置回避
 - 定期的に上長と面談を行い、コンプライアンス遵守の確認・注意喚起 等

グループ内で
第三者による点検等
により内部不正リスク
にも対処

課題：各職場での高い情報セキュリティ意識の継続

取り組み③

経営層向けセキュリティ対策演習の実施

今年度は「ランサムウェア事案対応演習」を実施予定

- ・身代金支払いの是非
- ・情報開示の範囲
- ・事業継続のためのリソース配分
- ・対攻撃者折衝
- ・新聞やSNS等の外部報道等への対処 …

課題：経営層をいかに巻き込むか

本日のまとめ

- **家庭におけるリスク**

 - 家庭・学校におけるリスク

- … **特殊詐欺**

 - … 子供・生徒のネット利用（加害者側）

- **職場におけるリスク**

- … **社員の内部不正**

本日のまとめ

• 家庭におけるリスク

… 特殊詐欺

- ✓ 固定電話は、高齢者向け**無料サービスの活用**でかかってくる電話に対して有効！
- ✓ 一方、自ら電話をかけるケース（架空料金請求詐欺等）は有効な対策が有料になってしまうため、知らない電話番号へかける前に**家族や知り合いに一言連絡する習慣**を！
- ✓ 特殊詐欺も含めた闇バイトがネットで募集されており、ネットの脅威を理解していない**若年層が犯罪に染まる可能性**あり！

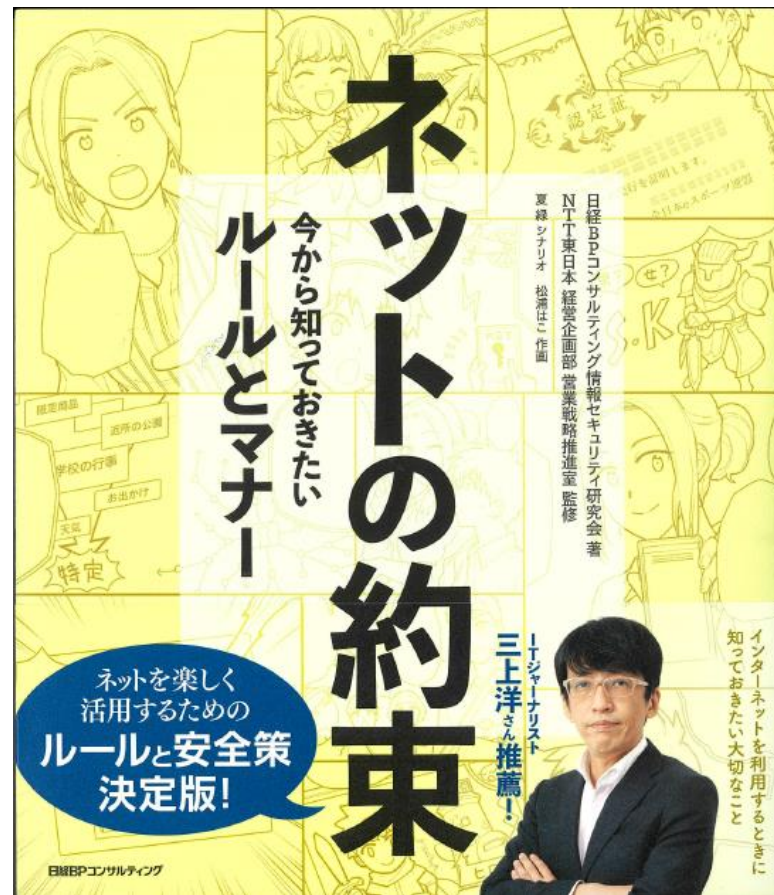
• 職場におけるリスク

… 社員の内部不正

- ✓ 技術的な対処で内部不正を防ぐことは難しいため、**人的な側面の対処**（マネジメント、人事制度、教育等）を同時に実施していく必要がある
- ✓ 情報漏えいを伴うインシデントは、トップマネジメントの対処を誤ると退任等の責任を負うこととなるため、情報セキュリティに対して**トップ自ら積極的な関与**が求められる

書籍の紹介

お子さま向け



経営者・リーダ向け



ご清聴ありがとうございました